

継続事業評価シート(対象:H28年度実施事務事業)

H29年度評価

事務事業名	駅西口富士見通線整備事業					事務事業コード	02802
部名	都市建設部	課名	まちづくり推進課	係名	区画整理係	部課コード	050100

1. 事業概要

総合計画コード	5221	5231			
事業年度	H 28 年度 ~ H 30 年度		事業類型	<input type="radio"/> ソフト事業	<input checked="" type="radio"/> ハード事業
法令等の義務付け	<input type="radio"/> 法令等(市条例・要綱等を除く)で義務付けられている事業 <根拠法令等(法律、条例、要綱など)> <input type="radio"/> 義務と任意の両方を含んでいる事業 <input checked="" type="radio"/> 任意(市条例・要綱等を含む)の自治事務				
めざす目的成果	駅西口富士見通線は、本町通線から中央通線に繋がる路線で、朝霞駅周辺の交通の流れを一部受け持つことから、駅周辺の交通渋滞を緩和し、市民生活の交通の利便性が向上している。				
事業内容	都市計画道路本町通線から都市計画道路中央通線に接続される路線であり、179mは整備済みであり、都市計画街路中央通線の見直しに伴い、残り221mの街路整備について検討する。				
事業手法	<input checked="" type="checkbox"/> 市の完全な直営 <input type="checkbox"/> 委託等(請負、負担金、交付金等を含む) <input type="checkbox"/> 市民等との協働 <input type="checkbox"/> 補助金交付 取得地の管理を行うため、除草について委託業務を行う。				

2. 実施結果

H28年度の事業の実施内容		H28年度は暫定的な土地利用を行ったことから除草業務が発生しなかった。				
		単位:千円	H26年度決算	H27年度決算	H28年度決算見込	
投入コスト	a 事業費[イ]~[ホ]		590	89	0	
	財源内訳	[イ]国庫支出金				
		[ロ]県支出金				
		[ハ]地方債				
		[ニ]その他				
		[ホ]一般財源	590	89	0	
b 人件費		1,466	1,466	366		
総コスト(a 事業費 + b 人件費)		2,056	1,555	366		
投入労働量		常勤職員等(人工)	0.20 人	0.20 人	0.05 人	
		一般職非常勤職員等(時間)	時間	時間	時間	
a 事業費(H28年度決算見込)の執行内訳		人件費のみ				
指標名		単位	H28目標・計画 (H28実績見込)	H29目標・計画 (H29実績見込)	H30目標・計画 (H30実績見込)	最終目標・計画 目標年度
活	① 整備延長	m	-	-	-	H - 年度
	② 不動産件数	件	-	-	-	H - 年度
成	① 整備進捗率	%	-	-	-	H - 年度
	②		-	-	-	H 年度

3. 事務事業の分析

必要性 (市が関与する必要性はあるか)	判定	<input type="radio"/> A 必要性が高い	<input checked="" type="radio"/> B 必要性がある程度認められる	<input type="radio"/> C 必要性が低い
	<input type="checkbox"/> 社会経済環境の変化により、当該事務事業が解決すべき課題が増えている、増えることが予想される <input type="checkbox"/> サービスの拡大や充実を求める意見・要望が増えている <input type="checkbox"/> 法令等により、市に実施が義務付けられている <input type="checkbox"/> 市が実施しないと、市民生活に深刻な影響が生じる <input type="checkbox"/> 民間が実施した場合、現在のサービス水準を維持することが、収益性や技術面で難しい <input checked="" type="checkbox"/> その他 <説明> ・未整備区間については、中央通線が廃止となり都市計画道路のネットワーク網が築けなくなることから、県道と市道5号線の区間の規模を縮小して残し、その他の区間は廃止する方向で検討する。			
達成度 (事業の目標は達成したか)	判定	<input type="radio"/> A 目標よりも大きな成果が得られた	<input type="radio"/> B 概ね目標の成果が得られた	<input checked="" type="radio"/> C 目標とする成果が得られなかった
	<input type="checkbox"/> 活動指標の目標を達成した <input type="checkbox"/> 成果指標の目標を達成した <input type="checkbox"/> 指標に表れない事項について目標を達成した <input checked="" type="checkbox"/> その他 <説明: 指標の達成状況及び改善等に関する達成状況を記入> ・未整備区間について、一部規模を縮小して残し、その他の区間は廃止する方向で検討している。			
留意点 (政策の立案・推進に際して)	<説明: 留意した点について記入>			
	思いやり: 先行取得した用地を適正に維持管理を行う。 参加と協働: 計画の見直しについて、住民説明会を複数回開催し、変更の必要性について市民から意見を伺った。 経営的な視点: 都市計画道路の整備について見直しを行った。			
見直し余地 (事業の内容、実施手法等は適切か)	判定	<input type="radio"/> I 見直す余地がない	<input type="radio"/> II 見直す余地がある程度認められる	<input checked="" type="radio"/> III 見直す余地がある
	<input type="checkbox"/> 民間委託や指定管理者制度の活用など事業手法の見直しの余地がある <input type="checkbox"/> 業務の進め方や手続き(業務プロセス)を簡略化・簡素化する余地がある <input type="checkbox"/> サービスの対象、水準、内容を見直す余地がある <input type="checkbox"/> 受益者負担のあり方について見直す余地がある <input type="checkbox"/> 実施体制(事業間・組織間の連携や事務分担など)を見直す余地がある <input type="checkbox"/> 投入したコストに見合った効果が現れておらず、効果向上やコスト圧縮の余地がある <input checked="" type="checkbox"/> その他 <説明> ・中央通線の廃止に伴い都市計画道路の交通ネットワーク網が構築できなくなるため、未整備区間を廃止する。駅西口富士見通線は廃止し、新たに(仮称)本町1号線として都市計画決定を行う。			

4. 今後の展開方針[課としての判断]

事業の方向性	<input type="radio"/> A 市で継続実施 <input checked="" type="radio"/> B 休止・廃止 (実施時期 : <input type="checkbox"/> H28年度から <input checked="" type="checkbox"/> H29年度から <input type="checkbox"/> H30年度から) <input type="radio"/> C 民営化 (実施時期 : <input type="checkbox"/> H28年度から <input type="checkbox"/> H29年度から <input type="checkbox"/> H30年度から) <input type="radio"/> D 国・県に移譲 (実施時期 : <input type="checkbox"/> H28年度から <input type="checkbox"/> H29年度から <input type="checkbox"/> H30年度から) <input type="radio"/> E 終了 (実施時期 : <input type="checkbox"/> H28年度まで <input type="checkbox"/> H29年度まで <input type="checkbox"/> H30年度まで)				
	成果の方向性	<input type="radio"/> A 拡大	<input type="radio"/> B 現状のまま	<input type="radio"/> C 縮小	
投入資源の方向性	事業費	<input type="radio"/> A 拡大	<input type="radio"/> B 現状のまま	<input type="radio"/> C 縮小	
	労働費	<input type="radio"/> A 拡大	<input type="radio"/> B 現状のまま	<input type="radio"/> C 縮小	
今後の取組方針	<input type="radio"/> A 見直して継続 <input type="radio"/> B 現状のまま継続				
	見直しの方向性	<input type="checkbox"/> 民間委託・PFI・指定管理者等を今後導入・拡大	(実施時期 : H	年度)	
		<input type="checkbox"/> 業務プロセス改善	(実施時期 : H	年度)	
		<input type="checkbox"/> 対象・水準等の見直し	(実施時期 : H	年度)	
		<input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し	(実施時期 : H	年度)	
		<input type="checkbox"/> 臨時・再任用職員等の活用を今後導入・拡大	(実施時期 : H	年度)	
<input type="checkbox"/> 市民等との協働を今後導入・拡大		(実施時期 : H	年度)		
方針 (次年度の改善内容等を含めた具体的な事業の展開方針)		<input type="checkbox"/> その他 (実施時期 : H 年度)			